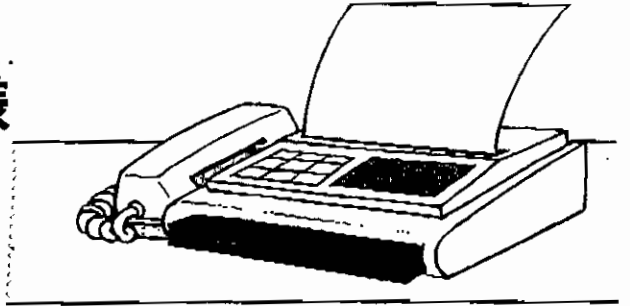


FAX 連絡書

発信日 21年11月18日 No. 1/1

内閣府 政策統括官
(科学技術政策・イノベーション担当)資源配分担当 様



用件名

科学技術関係施策の優先度判定等の実施に関する意見 本書を含め 1 枚送信いたします。

下記の諸施策については、最優先されるべき、と考えます。

- ◎国土交通省・整理番号2「地震度情報の高高度化に向けた建築物の耐震・性能評価技術の開発」
- ◎国土交通省・整理番号8「地震・火山噴火等による被害軽減のための地殻変動モニタリング・モデリングの高高度化と予測精度の向上」
- ◎文部科学省・整理番号26「次世代スーパーコンピュータ戦略プログラム準備研究」

理由：現政権が、「命を大切にする政治」を表明する以上、「防災」「地震による死者ゼロ」「津波による死者ゼロ」「噴火による死者ゼロ」を目指して「優先度判定」を行うべきと考えます。そのために必要な科学技術関係施策には、上記のものがある、と思えるからです。

現政権は、「地震・津波・噴火から国民を守り、命を大切にする政治」を行う責務がある、と思います。「命を大切にする政治」といふたび公表した以上、地震・津波・噴火災害の直面する事を逃げてはならない、と考えます。

つけ加えるならば、「建築物の耐震」は、国内の全ての原子力関連施設を含めるべき、と考えます。「原発震災で失われるかもしれない命を大切にする政治」を、現政権は期待しています。

別紙5

内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 御中
 FAX：03-3581-8653

〈ご意見提出様式〉

科学技術関係施策の優先度判定等の実施に関する意見募集 （募集期間：平成27年11月17日（火）～11月24日（火）12時まで（郵送の場合は同日必着））	
1. 氏名（ふりがな）	
2. 連絡先	
3. 属性	研究者・会社員・ <u>団体職員</u> ・公務員・その他
4. ご意見 各府省の科学技術関係施策について優先度判定等を実施するにあたり、考慮すべきと考えられること	ご意見に関係する施策 <input type="checkbox"/> 〇〇省△△番 <input type="checkbox"/> □□の研究開発 <input type="checkbox"/> ××省◎◎番 <input checked="" type="checkbox"/> ●●の研究開発
	総務省 18 番 高齢者・障害者（チャレンジド）のためのユビキタスネットワークロボット技術の研究開発；本技術は、現在各国で研究が進展しており、国際標準化へ向けた取り組みが重要である。
5. その理由	ヨーロッパ各国、米国、アジア（韓国など）において研究開発が進められており、我が国の本分野における産業上のイニシアティブを確保する上で国際標準化に向けて研究開発を推進すべきである。

別紙5

内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 御中
 FAX：03-3581-8653

（ご意見提出様式）

科学技術関係施策の優先度判定等の実施に関する意見募集 （募集期間：平成21年11月17日（火）～11月24日（火）12時まで（郵送の場合は同日必着））	
1. 氏名（ふりがな）	
2. 連絡先	
3. 属性	研究者・会社員・ <u>団体職員</u> ・公務員・その他
4. ご意見 各府省の科学技術関係 施策について優先度 判定等を実施するに あたり、考慮すべき と考えられること	ご意見に関する施策 <input type="checkbox"/> 〇〇省△△番 <input type="checkbox"/> □□の研究開発 <input checked="" type="checkbox"/> ××省●●番 <input checked="" type="checkbox"/> ●●の研究開発
	経済産業省 02-06 番 生活支援ロボット実用化プロジェクト： 本技術は、現在各国で研究が進展しており、国際標準化へ向けた取り組みが重要である。
5. その理由	ヨーロッパ各国、米国、アジア（韓国など）において研究開発が進められており、我が国の本分野における産業上のイニシアティブを確保する上で国際標準化に向けて研究開発を推進すべきである。

別紙5

内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 御中
 FAX：03-3581-8653

（ご意見提出様式）

科学技術関係施策の優先度判定等の実施に関する意見募集 （募集期間：平成21年11月17日（火）～11月24日（火）12時まで（郵送の場合は同日必着））	
1. 氏名（ふりがな）	
2. 連絡先	
3. 属性	研究者・会社員・ <u>団体職員</u> ・公務員・その他
4. ご意見 各府省の科学技術関係施策について優先度判定等を実施するにあたり、考慮すべきと考えられること	ご意見に関する施策 <input type="radio"/> 〇〇省△△番 <input type="checkbox"/> □□の研究開発 <input checked="" type="checkbox"/> ××省◎◎番 <input checked="" type="checkbox"/> ●●の研究開発
	経済産業省 02-05 番 次世代ロボット知能化技術開発プロジェクト： 本技術は、現在各国で研究が進展しており、国際標準化へ向けた取り組みが重要である。
5. その理由	ヨーロッパ各国、米国、アジア（韓国など）において研究開発が進められており、我が国の本分野における産業上のイニシアティブを確保する上で国際標準化に向けて研究開発を推進すべきである。

宛：内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分ご担当様

科学技術関係施策の優先度判定等の実施に関する意見

1. 氏名：

2. 連絡先

3. 職業：団体職員

4. 意見

意見に関する施策：経済産業省 07-01

エネルギーITS 推進事業

意見：最重要政策であるグリーンイノベーション推進に大きく関わる自動車分野の省エネルギーを推進する本事業の優先度を上位に位置づけるべきであると考えます。

5. 理由

CO2 排出量の 20%を占める運輸部門。その中の 9 割は自動車分野であります。このように寄与の大きい分野のわりには、今回の各省の政策の中で自動車分野に関わるものが少ないように拝見しました。

又昨今の自動車業界の売上不振の影響で業界独自の CO2 削減努力に規制が掛かっていると推察されます。

従って本事業をしっかりと実行して頂く事が必要かと考えます。

以上

(e-mail で不達のようなので、本 fax にします)



内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 御中

FAX：03-3581-8653

科学技術関係施策の優先度判定等の実施に関する意見募集

（募集期間：平成21年11月17日（火）～11月24日（火）12時まで（郵送の場合は同日必着））

1. 氏名：
2. 連絡先

3. 属性：研究者
4. 意見：

意見に関する施策 文部科学省 継続施策整理番号6 科学研究費補助金

目先の応用を要求しない基礎科学「科学研究費補助金」と、実用をめざす応用開発「科学研究費補助金以外の施策」に対して、経費面からも50：50のサポートをすることが、国のかたちとして健全であり、今後の我が国のありかたをふまえた科学技術施策のあるべき姿であると提言する。

5. その理由：

今般の行政刷新会議の事業仕分けをはじめ、財政緊縮に力点を置く議論では自ずと、さして社会の役に立っていない基礎科学研究への評価は低くなる。しかし、この経済観による強者生存の論理が従来の国の方針であったからこそ、これまでは基礎科学研究がまともな支援をうけるためには、大して何も役に立っていない研究なのに関わらず、いかに社会の役にたつのかなどについて無理なアピール合戦を繰り返すしか道がなかった。基礎科学者ができもしない応用をかかげ、敢えて言うならば納税者をだましつづけてきた手法は改められなければならない。同時に、政権交代が実現した今こそ、『基礎科学というものは「役に立たない」ものなのである、しかし国としてしっかりとサポートするべきものなのである』という強いメッセージが、行政府からうちだされるべき好機として捉えるべきである。

「役に立たない」基礎研究が、我が国にとってしっかりとサポートするべきものだという理由は次の通りである。まず、「役に立たない」もので国家と社会が大事にしなければならないものがたくさん存在することは、乳幼児や老人はもちろん、芸術や景観などがどのくらい「役に立たない」ものであるか、しかしながらどのくらい国家にも社会にもなくてはならない性質のものであるかを考えれば明白である。基礎科学研究は、これらと同様に、まさに「役に立たない」ものであると、社会も科学者もキチンと認めるべきである。一方で、我が国が資源にも人口にも小規模である現実を見据え、我が国にとって何が今後更に

発展させていかなければならない財産なのかを考えると、次世代の教育を念頭に置いた科学技術を優先順位のトップ項目のひとつとして掲げるべきであることは衆目の一致するところである。科学技術こそが我が国が今後も国際社会でリーダー国のひとつとして存在していくことのできる道なのである。このとき、科学技術の歴史をひもとけば明らかなように、科学技術の進展においては基礎科学と応用技術開発が車の両輪のように均等な協調的關係にあることは極めて重要な真実である。応用技術開発の進展は、およそ役に立たない基礎科学によって原動力を得ているものであり、役に立たない基礎科学がまれに社会に大いに役に立つわかりやすさを発揮する場合があることも重要な真実である。すなわち、実用を主眼にした応用技術開発を進展させるためには、役に立たない基礎科学にバランス良くしっかりと水をやりつづけるべきなのである。

だからといって、役に立たない科学に無理矢理に役に立つと実現可能性の乏しいアピールをさせたり、あるいは、生かさず殺さず雀の涙の基盤研究費を与えておくといった施策は、まことに愚かしい前政権の遺産である。一方で、役に立たない基礎研究に対して野放図に投資すべきではないことも正論である。そこで、数ある科学技術関係施策のなかで、役に立たない基礎研究を大手を振って行うことを真に支援しているのは実に「科学研究費補助金」くらいであることに鑑みて、目先の応用を要求しない基礎科学「科学研究費補助金」と、実用をめざす応用開発「科学研究費補助金以外の施策」に対して、経費面からも50 : 50のサポートをすることが、国のかたちとして健全であり、今後の我が国のありかたをふまえた科学技術施策のあるべき姿であると提言する。

このバランスがうまくとれている場合に豊かな技術成果がうまれていることは西欧諸国の現代史が示すとおりである。我が国の新政府として、西欧諸国の実状を参考に身の丈にあった科学技術の総額をまずは算出するとともに、そのなかみとしては基礎科学と応用開発に対して等しく配分するという方針を打ち出して、高い志と気概を以て来年度の予算編成に臨んでいただきたい。

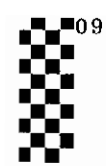
別紙 5

内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 あて

FAX：03-3581-8653

（ご意見提出様式）

科学技術関係施策の優先度判定等の実施に関する意見募集	
（募集期間：平成21年11月17日（火）～11月24日（火）12時まで（郵送の場合は同日必着））	
1. 氏名（ふりがな）	
2. 連絡先	
3. 属性	研究者・会社員・団体職員・公務員・ <u>その他</u> （自営業）
4. ご意見 <small>各府省の科学技術関係施策について優先度判定等を実施するにあたり、考慮すべきと考えられること</small>	ご意見に関係する施策 <u>文部科学省 29番</u> <u>（次世代スーパーコンピュータ開発）</u>
	<u>スーパーコンピュータ開発予算は、今後数年に限り集中的に</u> <u>もっと大幅に予算を増やし投資増額すべきである。現状でも</u> <u>極めて少ない。最優先事業として扱ってほしい。</u>
5. その理由	<u>停滞する日本の将来を考えると、この予算と削減することは次代の</u> <u>人達のためにも不幸なことである。この件については長期的視野に立ち</u> <u>国家存亡の危機であると判断し肝に命ずるべきである。</u>



別紙 5

内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 あて
F A X : 03-3581-8653

（ご意見提出様式）

科学技術関係施策の優先度判定等の実施に関する意見募集 (募集期間：平成 21 年 11 月 17 日（火）～11 月 24 日（火）12 時まで（郵送の場合は同日必着）)	
1. 氏名（ふりがな）	
2. 連絡先	
3. 属性	研究者
4. ご意見 <small>（もろ省の科学技術関係施策について優先度判定等を提案するにあたり、考慮すべきと考えられること）</small>	ご意見に関する施策 文部科学省 10 番 脳科学研究戦略推進プログラム
	特に優先的な配分を考慮願いたい。
5. その理由	<p>新政府が次年度に重点的に取り組むべき事項等をまとめた「科学技術に関する予算等の資源配分の方針」において、「人の命を大切にす健康長寿社会の実現」が謳われ、「人の命を大切にす健康長寿社会のニーズに応えるため、革新的医療機器等の開発を促進する」とあります。</p> <p>「脳科学研究戦略推進プログラムのブレインマシンインターフェースの開発」はまさにこの基本方針に沿ったものです。プロジェクトは現在 2 年目であり順調に進捗しています。</p>

内閣府 政策統括官 (科学技術政策・イノベーション担当) 資源配分担当 あて
 FAX : 03-3581-8653

(ご意見提出様式)

科学技術関係施策の優先度判定等の実施に関する意見募集 <small>(募集期間：平成21年11月17日(火)～11月24日(火)12時まで(郵送の場合は同日必着))</small>	
1. 氏名 (ふりがな)	
2. 連絡先	
3. 属性	研究者・ <u>会社員</u> ・団体職員・公務員・その他
4. ご意見 <small>(各府省の科学技術関係施策について優先度判定等を実施するにあたり、考慮すべきと考えられること)</small>	ご意見に関係する施策 <u>総務省15省</u> <u>高齢者・障害者(フェリシ)のためのユビキタス</u> <u>ネットワークロボット技術の研発開発</u> デジタルデバイドの解消という視点で、必要と開発だと思えます。
5. その理由	インターネットやコンピューティング技術は、高齢者や障害者といった人の方が得らぬメリットは大きく、その技術は、国際的な競争力の強化につながると思えます。是非、継続して研究してほしいと思えます。

別紙5

内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 あて
 FAX：03-3581-8653

（ご意見提出様式）

科学技術関係施策の優先度判定等の実施に関する意見募集 <small>（募集期間：平成21年11月17日（火）～11月24日（火）12時まで（郵送の場合は同日必着）</small>	
1. 氏名（ふりがな）	
2. 連絡先	
3. 属性	研究者・会社員・団体職員・公務員・その他
4. ご意見 <small>（各府省の科学技術関係施策について優先度判定等を実施するにあたり、考慮すべきと考えられること）</small>	ご意見に関する施策 ○○省△△番 □□の研究開発
	××省◎◎番 ●●の研究開発
5. その理由	<p>脳科学 脳科学研究は今後最も発展が見込める分野。基礎研究の推進は将来の産業の礎となる。</p>

文科省11番
 脳科学研究
 戦略推進
 プログラム

別紙5

内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 ~~事務~~
 FAX: 03-3581-8653

担当者様

(意見提出様式)

科学技術関係施策の優先度判定等の実施に関する意見募集 <small>(募集期間：平成21年11月17日(火)～11月24日(火)12時まで(郵送の場合は同日必着))</small>	
1. 氏名 (ふりがな)	
2. 連絡先	
3. 属性	<input checked="" type="radio"/> 研究者 <input type="radio"/> 会社員・団体職員・公務員・その他
4. 意見 <small>各府省の科学技術関係施策について優先度判定等を実施するにあたり、考慮すべきと考えられること</small>	ご意見に係る施策
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 省 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 番 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> の研究開発 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 省 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 番 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> の研究開発 文部科学省 6番 科学研究費補助金 6番 戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発事業を含む) 10番 脳科学研究戦略推進プログラム 14番 脳科学総合研究事業
5. その理由	基礎研究の広い多様性の確保が科学・技術振興の根幹だから。また、かつて「物理」が「モノのコトワリ」の学問として自然科学の基礎になったが、今後は「神経科学」は、「ヒトのコトワリ」「社会のコトワリ」と「生き物のコトワリ」を融合する総合科学として、同時に社会科学、生物学、工学、物理学、数理科学の基礎科学となるから。

内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 ~~あて~~ 御中
 FAX：03-3581-8653

（ご意見提出様式）

科学技術関係施策の優先度判定等の実施に関する意見募集 <small>（募集期間：平成21年11月17日（火）～11月24日（火）12時まで（郵送の場合は同日必着）</small>	
1. 氏名（ふりがな）	
2. 連絡先	
3. 属性	<input checked="" type="checkbox"/> 研究者・ <input type="checkbox"/> 会社員・ <input type="checkbox"/> 団体職員・ <input type="checkbox"/> 公務員・ <input type="checkbox"/> その他
4. ご意見 <small>各府省の科学技術関係施策について優先度判定等を実施するにあたり、考慮すべきと考えられること</small> 下記	ご意見に関する施策 <input type="checkbox"/> 〇〇省△△番 <input type="checkbox"/> □□の研究開発 <input checked="" type="checkbox"/> ××省◎◎番 <input type="checkbox"/> ●●の研究開発
	文部科学省 25番 競争的資金（女性研究者支援）
5. その理由	現在、その事業に携わっています。

（意見）

日本における理工系研究者の女性割合は、世界水準と比べて非常に低く、男性の寡占状態にある。そのような環境では、多様性のある自由な着想、視点からの画期的なアイデアは生まれにくく、日本の科学技術の衰退に拍車をかける状況であると思う。理工系研究の場にまず、女性を増やし、出産・育児・子育てというライフステージにおいて、主要な役割を負擔する女性が、研究や仕事を中断しないですむような支援策を講じる必要がある。女性研究者支援は、平成18年に始まってからようやく多くの大学にその存在が知られるようになった段階で、大学全体から見ればまだまだスタート段階であり、その効果を享受するには、さらに支援を続ける必要があると考える。なお、支援金の申し込み業務は非常に煩雑で、支援金の使用に当たっても、制限や取り決めが多く、使い勝手が悪いところを配慮していただけると、もっと本来の業務にエネルギーが回せると思っている。

Fax No 03-3581-8653

H21年11月21日

内閣府 政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当)
資源配分担当 御中

氏名

氏名フリガナ

都道府県

住所

電話番号

FAX番号

メールアドレス

職業

会社員

1)意見に関する施策一省庁名

総務省

1)意見に関する施策一施策番号

16

1)意見に関する施策一施策名

ユビキタス・プラットフォーム技術の研究開発

1)意見

政府が求める人間中心の政策は大いに賛成ですが、それを実現するには、一般人は勿論、生活弱者と言われる人達にも社会貢献への参加により、自分への自信を持ってもらう事だと思えます。これが国力アップに繋がると考えます。その為の先行投資です。

1)その理由

全ての人に参加出来る社会貢献への糸口を作り易くする為に、ユビキタス研究を早急に進めて欲しいと思えます。

それぞれの居場所からの会議などへの参加、遠隔操作(1対複数、複数対複数)システムは問題の早急な解決に是非必要です。



別紙5

内閣府 政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当) 資源配分担当 まで

FAX: 03-3581-8653 (ご意見提出様式)

別紙5

内閣府 政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当) 資源配分担当 まで

FAX: 03-3581-8653 (ご意見提出様式)

1. 氏名(ふりがな):

2. 連絡先 住所

電話番号

FAX

E-mail

3. 属性 研究者・会社員・団体職員・公務員・その他

4. ご意見 ご意見に関する施策

文部科学省 心臓 免疫アレルギー-科学総合研究事業
花粉症の薬を作ってほしい

5. その理由

横浜理研の一般公開に行き免疫のお話を聞きました
花粉症の薬と開発するために努力されていると、
私も花粉症のため、一日も早く開発される事を願っております。
どうぞこの採択研究と進めてほしいです。

別紙5

内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 あて
FAX: 03-3581-8653 (ご意見提出様式)

別紙5

内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 あて
FAX: 03-3581-8653 (ご意見提出様式)

1. 氏名 (ふりがな)

2. 連絡先 住所

電話番号

FAX

E-mail

3. 属性 研究者・会社員・団体職員・公務員・その他 小学生

4. ご意見 ご意見に関する施策

文部科学省 15番 免疫・アレルギー科学総合
研究事業

アレルギーを治す薬を作してほしい

5. その理由

私は食べ物アレルギーである特定のものしかたべれません。

弟は私が食べ物アレルギーで食べられない物をおいしそうにたべるのでそれを見ているしかない私はそれがとても悲しいです。なのでアレルギー用の薬を作ってもらって弟みたいにおいしそうにたべて見たいです。

別紙5

内閣府 政策統括官 (科学技術政策・イノベーション担当) 資源配分担当 あて

FAX: 03-3581-8653 (ご意見提出様式)

別紙5

内閣府 政策統括官 (科学技術政策・イノベーション担当) 資源配分担当 あて

FAX: 03-3581-8653 (ご意見提出様式)

1. 氏名 (ふりがな)

2. 連絡先 住所

電話番号

FAX

E-mail

3. 属性 研究者・会社員・団体職員・公務員 その他

4. ご意見 ご意見に関する施策

文部科学省 15番 免疫、アレルギー科学総合研究事業
アレルギーを解決してほしい

5. その理由

いつも春になるとアレルギーで苦しんでいます。
国としてもなんとか対策をお願いします。

別紙5

内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 あて
 FAX：03-3581-8653（ご意見提出様式）

別紙5

内閣府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 あて
 FAX：03-3581-8653（ご意見提出様式）

1. 氏名（ふりがな）

2. 連絡先 住所

電話番号

FAX

E-mail

3. 属性 研究者・会社員・団体職員 公務員 その他

4. ご意見

ご意見に関する施策
 文部科学省 15歳 免疫・アレルギー科学総合研究事業
 アレルギーを解決してほしい

5. その理由

子供がアレルギー体質で困っていますので、至急良い治り方薬
 を作ってもらう必要があるため。

用紙5

関係府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 まで
FAX：03-3581-8653（ご意見提出様式）

用紙5

関係府 政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）資源配分担当 まで
FAX：03-3581-8653（ご意見提出様式）

1. 氏名（ふりがな）

2. 連絡先 住所

電話番号

FAX

E-mail

3. 属性 研究者・会社員・団体職員・公務員・その他

4. ご意見 ご意見に関する施策

文部科学省 15番 免疫・アレルギー科学総合研究事業

私自身、私の妹も癌を病む。色々の新しいその療法に期待をします。

新聞、雑誌で癌の記事を見ていますか 理研の

免疫セクターがやっている 癌療法に希望を感じます。

5. その理由

ニルカハの医学には予防医学の分野に力を注いでほしい

と存じます。